



あなたのなかに、誰かに伝えるには大切すぎたり、どのように語っても足りなかつたり、あるいは人に話すにはささやかすぎたりして、これまで言葉にしてこなかった東日本大震災にまつわるエピソードはありませんか。

あなたの「10年目の手記」を募集します！

思いがけない災禍のなかで迎えた、東日本大震災からの10年目。

脅威にうろたえ、生活の急激な変化に戸惑うとき、どこかであの震災を思い出したり、振り返ったりする人もいるでしょう。あの日のことを今もありありと出す人、思い出したくなくて記憶にふたをした人、思い出せるけど表現することは難しい人。

震災で直接的な体験をした人も、そうではないと感じている人も、東日本大震災にまつわるさまざまな事柄との距離の取り方や向き合い方について考えたり、悩んだりした経験を持っているのではないのでしょうか。

いま改めて、あなたが抱えてきた記憶を手記にしてみませんか。そのなかに、そこから生まれる対話に、きっとこれからをともに生き抜くためのヒントがあるはずです。

募集要項

対象 | どなたでも

募集期間・〆切 | 2021年2月20日(土)～2021年4月20日(火)

募集期間中、3月20日(土)と4月20日(火)を〆切とし、寄せられた手記をその都度公開します。

応募方法 | 件名を「10年目の手記」としたうえで、下記①～⑥をすべて記入あるいは添付し、**atmcac@arttowermito.or.jp**までお送りください。

- ① 手記1,200字以内
- ② タイトル
- ③ お名前またはペンネーム(フリガナ)
- ④ 自己紹介あるいは手記を書いた背景(300字以内) ※公開されます
- ⑤ 連絡先 [住所、メールアドレス、電話番号、2011年の居住地]
- ⑥ 年齢

郵送でも受け付けます。以下の宛先まで上記①～⑥をそろえてお送りください。

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 水戸芸術館現代美術センター「10年目の手記」係
※原稿は返却いたしません。

なお、原稿の内容についてお問い合わせをすることがあります。

公開方法 | 手記は、当館担当者および「10年目の手記」プロジェクトメンバーが確認したのち、水戸芸術館現代美術ギャラリー「3.11とアーティスト:10年目の想像」展会場に掲示、かつアーツカウンシル東京『Art Support Tohoku-Tokyo 2011→2021』ウェブサイト(<http://www.asttr.jp/>)に掲載されます。さらに、アーツカウンシル東京が制作する手記集への掲載や配信プログラムでの朗読などに使用される場合があります。

注意事項

- ・誤字脱字などの手直しをさせていただく場合があります。
- ・執筆者ご自身以外の方の個人情報などの記載、あるいは公序良俗に反する内容があった場合は手記の公開を控えさせていただきます。
- ・公開後の手記の取り下げには応じられませんので、ご了承ください。
- ・『Art Support Tohoku-Tokyo 2011→2021』は国立国会図書館インターネット資料収集保存事業(WARP)の収集対象です。本サイトは自動的にWARPウェブサイトアーカイブされます。
- ・個人情報厳重に管理し、本企画以外の用途で無断使用することはいたしません。

主催:公益財団法人水戸市芸術振興財団 協力:公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【お問合せ】 水戸芸術館現代美術センター Tel.029-227-8120

水戸芸術館
ART TOWER MITO